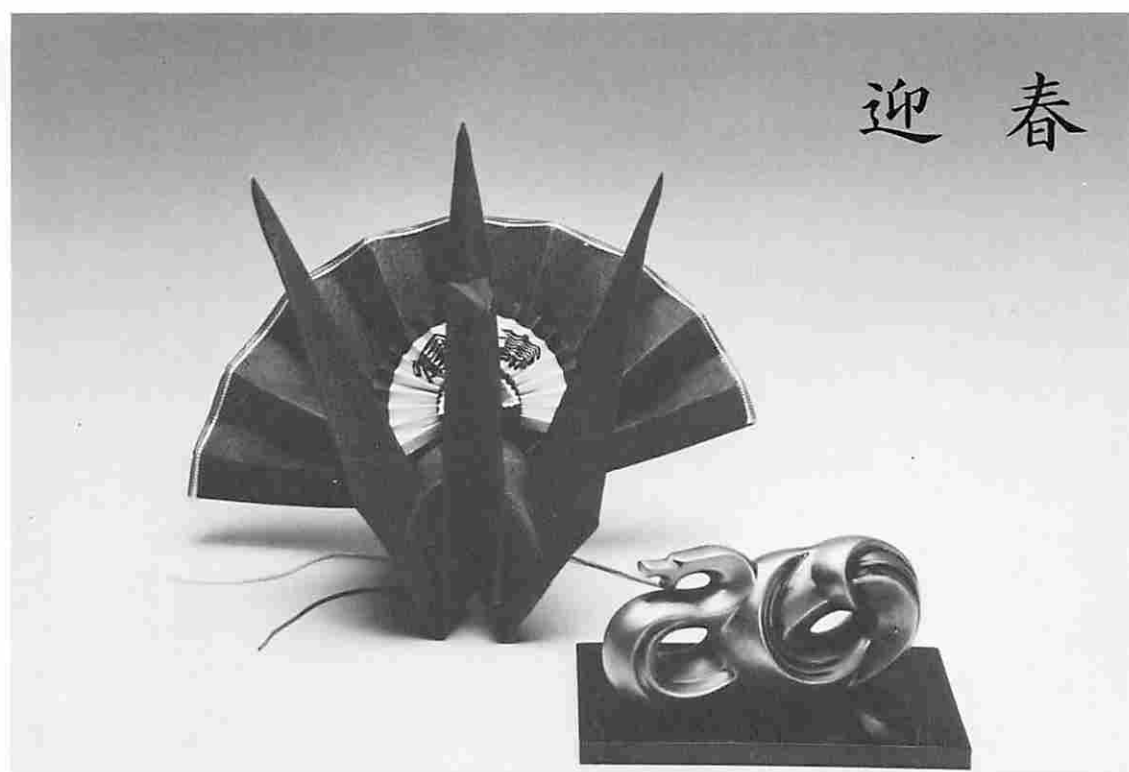


# 熊本市歯科医師会会誌

第 64 号



特集 “新春座談会”

(執行部を囲む)

表紙の写真

“平成元年 巳年”

市広報委員会

# 目 次

|                       |                   |    |
|-----------------------|-------------------|----|
| 年 頭 の 辞               | 中 根 俊 吾           | 2  |
| 新 春 座 談 会             |                   | 3  |
| 第7回九州八市歯科医師会役員連絡協議会   | 関 剛 一             | 14 |
| たい釣り奮闘記               | 寺 脇 博             | 17 |
| 市学術講演会「超音波を応用した歯内療法」  | 西 野 隆 一           | 19 |
| 歯科医師のための救急蘇生法         | 斉 藤 朗             | 24 |
| 勉 強 部 屋               | 添 島 正 和           | 26 |
| お世話になってます 国公立病院・保健所紹介 |                   | 33 |
| 委 員 会 紹 介             |                   |    |
| 医療管理委員会               |                   | 34 |
| 臨 時 委 員 会             |                   | 37 |
| 第9回全国歯科保健大会           | 岡 本 寛             | 39 |
| 第38回全国学校保健研究大会について    | 忽 那 博 雅           | 40 |
| 第6回くまもと市民健康展          | 弥 永 康 博 ・ 分 山 和 男 | 42 |
| 本 日 休 診               |                   |    |
| 思いつくままに               | 木 庭 了             | 44 |
| 岩戸観音へハイキングの思い出        | 分 山 登喜男           | 44 |
| 今日此の頃                 | 浜 坂 明             | 45 |
| 社 保 だ よ り             |                   | 47 |
| 市口腔衛生委員会理事田島宗穂先生御逝去   |                   | 48 |
| 会 務 報 告               |                   | 51 |
| 編 集 後 記               |                   |    |

# 年 頭 の 辞

会 長 中 根 俊 吾

新年にあたって、会員の先生を始めとしてご家族の皆様には健やかな新春を迎えられたことゝ存じます。

川崎正士前会長のあとを、旧年四月にうけまして以来、唯、無為無策のうちに時を過ごし、多くの方々にご迷惑をおかけしました。

更に九地連学会、各周年、総決起大会、など本市を中心とした各行事が開催され、格段のご苦勞をおかけしました。こゝに深くお詫びいたしますと共に、ご協力とご厚情に対して厚くお礼を申し上げます。

今年も不透明で厳しい環境下にあると思われませんが、役職員一同、力をあわせて、ご教示いただいたことや、経験した全ての事柄を糧として、一步ずつ前進し、少しでも希望と夢のもてる歯科医療と、魅力ある会造りをめざして、さまざまな面に取り組んでまいり所存です。

そのためには、会員の皆様のご理解とご助力、そして旧年にも倍してご指導、ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げる次第です。

こゝに、先生ならびにご家族皆様の、ますますのご健勝と弥栄を祈念いたしまして、年頭の辞といたします。

昭和64年 元旦

# 新春座談会

於、市歯科医師会館



出席者氏名

- 熊本市歯科医師会会長……………中 根 俊 吾
- "           副会長…………鈴木 勝 志
- "           専務理事…関     剛 一
- "           常務理事…柿 原 康 男
- 司会       広報委員会…奥 田 良 樹
- 司会補佐       "       …永 野     忠

司 会：あけましておめでとうございます。さて新しい年を迎えて、新執行部は発足以来約1年たちますが、非常に活動的でガンガンやっておられ、若い歯科医師や中堅のドクターから期待が大きいようです。そこで、この際ざくばらんに抱負を色々と語っていただければ、市の歯科医師会の多いなる発展が望めるのではないかと思います、今回、新春座談会ということで、広報委員会が企画いたしました。宜しくお願い致します。

## 《本年度の抱負》

司 会：最初に中根会長から本年度の抱負ということでお願いします。

中 根 会 長：歯科医師会というのは、定款にうたってある通りに、会員の福利厚生と学術研鑽を目的としてできているものです。ひと言でいえば会員の為になる会づくりを考えれば、その中からおのずと抱負がでてくるのではないかと思います。

まず、前会長の川崎先生の方針通りに、歯科医療費が減少していく中で会費の値上げをできるだけ抑えることは大切なことだと思います。その会費を抑えた中で何をしていかなければならないか。費用のかかる事業ならいくらでも考えられますが、なるべく費用のかからなくて実のある事業を行ないたいと思います。

只、会費の値上げを抑えるために支出を抑えなければならないのは当然のことですが、あまり支出を抑えれば会務の硬直化を招くという事態にもなります。そこで会費外の収入を上げる方策を考えなければなりません、このことは後で柿原常務のほうで、述べてもらうことにします。

また**厚生**の**充実**ということも考えなければなりません。

その一つとして医療管理委員会にお願いして実施要領を作成していますが、近日中には**会員の急病時の代診制**というものを発足させていきたいと思います。代診制の適用するケースが多くでてくるとは考えられませんが、ケースが生じた場合には援助協力してやることは大事なことでないでしょうか。この代診制を立案、実施するについては、会員には勿論のことですが特に家族の方々に対して、万一の時に対応できるシステムが在れば、多少なりとも安心感をもって頂けるのではないだろうか、と考えたからです。

次に**診療報酬の落ち込み**をどういうふうにかバーしていくかも考えなくてはなりません。直接的には社保委員会で保険診療の中でのいろんな洗い直しや見直し、それと過誤のない請求方法を指導することがもっとも大事なことでしょう。

一方、間接的には、例えば公衆衛生の部門にかかわる問題ですが、**寝たきり老人在宅患者の件**があります。この対応は既にその状態にある人々への対応と、更に大事な点は寝たきり老人になる以前に何をしておかなければならないかということを地域住民に認識させるPRをする必要があると考えます。寝たきり老人になると殆ど治療はうまくいかなることを知らせる必要があります。お年寄になると、多くは食べることだけが楽しみとなってきますが、その時、口腔内の状態が最悪の状態になっていきますと、お年寄にとってはとても不幸なことではないでしょうか。ですから寝たきり老人になる前に歯科治療をしておきなさい、義歯をいれて十分に咬める状態にしておくことが大事ですよ、と……。



徐々に本領発揮の中根会長

次に考えることは**税**のことです。日本の経済状態は上向きだといわれますが、実際には一般の人々の経済状態はさほど良くなっているとは思われません。その中で年金の問題をはじめとし、公的な福祉の圧縮ということになるとますます経済的な圧迫感が生じ、歯科治療に対して払うお金を少なくしようと一般国民は考えてくるのではないのでしょうか。

その時どういうふうに対応するかといえば、患者が医療費を払ったことにより税金が戻ってくるという税法の特例である**医療費控除**、その控除のことを住民に広く知らせることだと思います。そのためには、受付窓口では医療費の領収書を必ず発行する、そして又、ポスターなどでそのことを知らせる方策が必要になってくるでしょう。

それをすることによって患者さんに支払った医療費というのは健康に対する投資

で、しかもそれによって税金が安くなるという意識をもたせること。このようなことを一つ一つ積み重ねることで今後の受診率の低下を少しで防げるのではないかと考えます。

## 《本年度事業計画》

司 会：本年度事業計画について何かあたらしい試みがありましたらお伺いします。

関 専 務：只今会長が本年度の抱負を言われましたけど、それイコール事業計画になってしまっています。在宅診療の件とか会員の非常時の代診制度について……。

司 会：代診制度について具体的にお話しできますか。

関 専 務：この問題は医療管理委員会の富田理事によって実施要領を作成中であります。

中 根 会 長：もう下地はできています。大学の歯学部とも話しがついており、いつでもできる態勢です。実施要領ができ次第、実行に移していきたいと思っています。

司 会：我々会員も非常に期待しております。

中 根 会 長：あつてはならんが、なくては困ることですけどね。……（笑）

関 専 務：在宅診療の件ですけど、これについては今、各保健所の保健婦や歯科衛生士と話しを進めており、保健婦が寝たきり老人の歯科に対する要望を調査中です。これは行政の力がないと我々だけではどうにもなりませんので、調査がまとまり次第、行政と協同する方へもっていこうと思っているところです。これも本年度の大きな事業計画になっております。なおこの件に関しましては、会長、副会長、それに私が熊本県及び熊本市から種々の重要な委員会に委嘱され、それぞれ活動中です。



会長の懐刀の  
関専務理事

中 根 会 長：問題は寝たきり老人の治療がどの範囲までできるかということです。我々が行って治療できる対象者の範囲は非常に限られた小さなものです。それ以外の寝たきり老人の患者はどうするかとなると二次病院的なものが必要になってきます。例えば入院施設のある市民病院とか、これは市民病院だけとは限りませんが……。短期入院で全身管理のもとで治療し、ある程度の治療、例えば外科的な処置などが済んだら帰宅させ、在宅でできる範囲を我々が施療するという、そのような方法をとっていかないと大変ではないかと思えます。

関 専 務：福岡市の歯科医師会は今もうこれはすでに実施しているんですね。実施要項やら訪問歯科診療の手びき、実施手続きもあります。

司 会：福岡市はどのようにされているんでしょうか。

関 専 務：実施手順ですけど、診療の申し込みは市歯科医師会の電話窓口で受付をする。市歯科医師会は協力医に内容を伝え出勤を要請する。診療日時は協力医が患者並びにその家族と規程診療を行う。それから協力医は必要に応じ主治医（医科）に連絡し相談する。協力医は最終診療後、市医師会に連絡する。実施器具は市の歯科医師会でそろえているみたいです。

## 《会員増加に対する対策》

司 会：続いて適正配置についてですが、会員増加に対する対策、又非会員が増えた場合については同じ範囲の大変難しい問題だと思いますが、その点に関して何かございましたらお願い致します。

鈴木副会長：過去において適正配置の規約があったのですが、日歯の要請もあってそれは全部取り下げたわけです。私としては、とても腑に落ちなかったのです……。

しかし一番問題なのは、開業と入会の順序が逆だと思うのです。

つまり開業が先で、歯科医師会に入会するのが後になると思うのです。ですから事前に開業をしたいんだと言う人を把握する事が出来るならば、開業相談委員会等で適切なアドバイス、つまり開業地、今までのいきさつをお話しし、場所について考え直し願うという事が出来れば良いと思います。鹿児島では鹿児島大学が主流なるがゆえに、そういうシステムがうまく出来ているようです。

今後はどうすれば良いかという問題に関しましては、できるならば紳士協定の中にあって、開業規則を皆が知っている様な状態がよいのではないのでしょうか。例えば、開業したい時に、大学の同窓会で熊本市で開業したいがどうであろうか、と言う後輩からの相談があるとすれば、それを把握できたならば開業場所等のアドバイスが出来るのではないかと思います。

司 会：今後どんどん新規開業の若手の先生が増えてくるのは確実なのですが、入会金が高いから入会せずに非会員のまま、いきなり開業する方もあると思います。そこで、会員のメリット、デメリットについて、その辺りの取扱いかたといいますか、対策について、お聞きしたいのですが……。

中根会長：難しいし事かもしれないが、メリットがどこにあるかという事をはっきり出してお



貫録十分で剛快な  
笑いとヒゲが魅力  
の鈴木副会長

ければいいとは思いますが。

司 会：そうですね……。

中 根 会 長：先程の代診制度も、その一つでしょうが、唯、いろいろな形で私達が掲げたものを、会員が口をあげ、そこにばたもちが落ちてくるのを待つというのではメリットはないと思います。いかに自分達の歯科医師会から自ら積極的に取るか…、例えば研修会があったらそれに積極的に出席する事に私はメリットがあると思いますし、漫然と待っていて「歯科医師会はちゃんとやってくれんか」と言われても困ると思うのです。自分から積極的に動いてこの組織を活用し、メリットを求める姿勢が大事なことでないでしょうか。それから、歯科医師会でこり固まってはいけないのです。しかし、歯科医師会に入っている事だけでも、個人の孤立をふせぐという事ができます。会員の中で友達が出来いろいろな相談ができる、まあデンタルファミリーというわけでもないけれども、歯科医療の中の一員として生活していく以上は、いつも同じ悩みをかかえた人間同志が話し合えない事にはしょうがないと思うのです。そういう意味では非会員の先生方は非常にさみしい思いをしているのではないかと思うのです。これは精神衛生上、大変重要なことです。その他に身近なことでは、診療上緊急な事態は起こってはならないのですが、その事態が起こった時に連れて行ける緊急病院へのつながりを今後つけて行くつもりです。例えば支部の中で1つか2つかの緊急病院との連携が出来る様にしたいと思っています。近くの病院で良いかという、そういう訳にはいかないと思うのです。的確に緊急の処置の出来る病院を、各支部の中に指定しておけるように医師会と話しをしていこうと思っています。

司 会：それはいいですね。

中 根 会 長：そうでないと、もし何かがあったら困る状態を招きかねません。

## 《適 正 配 置》

司 会：ところで、適正配置の件についておうかがいしたいのですが……。

中 根 会 長：いわゆる適正配置の問題は結論から言えば倫理の問題なのです。

司 会：といたしますと……？

中 根 会 長：御高齢の先生の隣とか真向かいに、若くて新しい先生が開業したために、高齢の先生は経済的に圧迫されていく事例は沢山あります。繰り返すようですが、これは倫理の問題です。

関 専 務：適正配置、あるいは非会員という問題であります、どこの県でもどこの市でも問

題になっています。20年位前に厚生省が歯科医師数が少ないという事で、歯科大学数を増やし歯科医師数を増やした結果、今現在の過剰時代です。どうして当時、今の時代の状況を予測出来なかったのか、行政が問われる問題であると思うんです。

中根会長：それと、医療機関の適正配置については厚生省でも言っていることです。その適正配置のために過密地域で規約を作ろうとすると、公正取引委員会のクレームがあるという行政上の矛盾もあります。実際的な施策上の、こういった矛盾には行政は何も手をつけないんです。

柿原常務：それで適正配置といって結局は普通の病院の方は、ベッド数を制限している状態なのです。まったく逆の事をやっているわけですよ。

関専務：唯、社会情勢が歯科医師数を受け入れてくれさえすれば、決して多いという状態ではないと思うんですよ……。

鈴木副会長：相対的な数もあるし……。

司会：適正配置に関してはなかなか結論がでていませんね。

関専務：もし我々の収入が、保険点数が上がれば、決して多いという事でもないんです。その辺に非常にギャップがあるんです。

## 《会員相互の交流》

司会：この辺で、会員相互の交流に関しまして、市の新年パーティー、バレーボールについてですけども、いわゆるマンネリ化のマンネリ化で、この件に関して何かありませんでしょうか。例えば、新しい企画とか……。

鈴木副会長：まあ新しい企画を考えていかなければならないんでしょうネ。いつまでも同じ事をしていたはいかんと思いつつ、毎年バレーボールをやっていますが、他にないんですよ！

関専務：ただ会員がケガをしない様という事を、菅原理事はいつも気にして言っているですよ。

司会：バレーボールが出来る人間がある程度限定されるという現実もあると思うのですが。

鈴木副会長：何でも良いという訳にはいかないしね！

関専務：運動会もありますね。敬老会、ゴルフコンペ、ソフトボール大会……。

中根会長：これは会員の皆さんに御願ひして、いい企画があればどんどん出してもらいたいですね。

司会：大きな集団ばかりでなく、小さな団体もやれば出てくるチャンスが多くなるのではないかと思います。ところで会員等の交流の中でドクター夫人のサークルを行った

らどうかと言う意見もあるのですが……。

柿原 常務：それも一つの方法だと思いますね！

中根 会長：新年パーティーの件ですが、新年パーティーは会員の飲み食いではなく、御夫人の慰労を兼ねて、皆で楽しく語らいながらというのが一番の目的なんです。これはなるべく続けて行きたい。バレーボールにしても、年令別とかで、やり方を変えてやる方法があると思うのですが、ケガをしない範囲で行って行きたいと考えています。

## 《スタッフレベルアップの方策》

司 会：院内スタッフ教育、レベルアップの方策について何がありますか。

鈴木副会長：キャリア開発研究所の先生の講演は好評だったようですね。

司 会：ええ、なかなかいい事を言っておられましたね。

中根 会長：そもそもスタッフのレベルアップというのは基本的には院長のレベルアップなのです。ですから院長のレベルアップがない限り、スタッフのレベルアップは在り得ない。院長の意識の問題です。外から講師を呼んで講演してもらってもいいけど要は院長次第、院内でレベルアップは出来るはずですよ。色んな企画もいいけれど院内の教育が一番。

司 会：先ず、院長のレベルアップをいうことからですね。

## 《役員の報酬のオープン化》

司 会：私は会に入る前、会長の手当などは全く別の世界のことだと思っていました。市の委員会の出務旅費が3,000円だということも知らない若い先生が多いのではないのでしょうか。各々の手当をオープンにしてみるといろんな反応がでてきて、それなりの評価もでてくると思いますが、いかがでしょうか？

中根 会長：秘密のものではなく、従来からオープンなものです。柿原先生のほうでお話し下さい。

柿原 常務：現行を説明しておきます。会長が月額5万円、副会長、専務が3万円、常務2万、各担当理事が2万。これが役員の正式な手当です。各委員会の費用は12月末に予算案を作成してもらい、1月15日前後に提出してもらい、それを理事会を通して正式の予算として決定され、総会で承認されます。

例えば委員会の予算が決まれば、その委員会の事業執行に対し、各委員の出務旅

費というのが支出されるのです。

出務旅費として夜間3,000円、昼間5,000円、全日の場合は1万円になっています。又、ぜひ会員の皆様に知ってもらいたいことは、市の年間予算が2,800万円で運営されているということで、その半分が会費です。会費として月額保険収入の1/1000として納入してもらっています。これは一診療所当月月額約3,000円程度に当たります。あと半分は雑収入でまかなっています。

会計をあずかる私としては、次第に減収になる傾向にある中で、会費を上げない為には雑収入を上げることを考えなければなりません。

具体的には郵便局の保険料などの支払念書を市の歯科医師会を窓口にしてもらえたらと思います。このようなことが、会員全員の福祉の充実、会の内容の充実をはかるための財源の1つとなって行くのです。



理論派でロマンス  
グレイの髪がトレ  
ードマークの柿原  
常務理事

## 《コンピューターの導入について》

司 会：コンピューター導入について伺い致します。

導入については、民間で入れたり個人病院で入れたりその仕方は様々ですが、市の歯科医師会でその指導、機種を選定などについて、方針がありましたらお話し下さい。

柿原 常務：この件は、問題が大きいと思います。まず考えらるのは、会が購入してそれを利用するという方法、もうひとつは従来通り各々の先生方が購入してそれを利用するという考え方。まず会が購入するというのは、時期尚早と考えます。それで残った問題は各々が購入した場合の問題点です。各種メーカーがあり、請求明細書の用紙ひとつ取り上げても多少の違いがあると思います。会長！審査をなさっていた当時はどう感じられましたか？

中根 会長：明細書様式はある程度統一化されておりました。

柿原 常務：それで一番問題になるのは、明細書を各々が購入すると非常に高価なものになります。そこで様式の統一化を会がとりまとめて、助言するような体制にしたいと思っています。つまり、経費の軽減化ということです。

司 会：レセプト用紙の様式の統一化をしていきたいということですね。

柿原 常務：利用する範囲は在庫管理、給与計算などは、コンピューターに頼るほどのことはいと思います。コンピューターの利用は明細書の処理と情報の収集でしょう。将来、

会としては、このことに関して相談できる窓口になるように努力したいと思います。

**中根会長**：コンピューターに関しては、唯、単にレセプトを作成するためのものではありません。日歯では、現在情報センターをつくりつつあります。それと会、各医院のコンピューターと直結して情報を直接引き出し伝達する。これは今後非常に注目すべき方向だと思います。

現に、熊本市の医師会では、非常に有効にコンピューターシステムを使っています。現在市の歯科医師会としては大きなシステムを持つ必要はないかもしれませんが、将来的には考えなければならないでしょう。

**司会**：かつてのレインボーシステムは現在どうなっているのでしょうか。

**中根会長**：最近、この呼び方はしなくなったようですが、別の形で実動しているようです。

※〈編集者注〉「レインボーシステム」は「レセプト電算処理システム」と名前を変え、昭和59年度より4億円の予算を組み、厚生省の管理下のもと計画進行中。医療行政の諸政策のためのデータ収集が目的のようであり、しっかり注目して行く必要があるようだ。

## 《求人の方 法について》

**司会**：求人の方 法についてどう思われますか？

**中根会長**：2～3か月前に衛生士会ではブロック別に分けていって衛生士会の活動を活発にしようということで各支部会が結成されました。今後、衛生士の求人方法も衛生士会と相談しながらやっていくべきだろうと思います。

しかし、職業紹介については労働基準法に抵触する可能性があるし、いろんな行政の問題がからんでくるので非常にむずかしいところです。

## 《マスコミへの対応策》

**司会**：次にマスコミの利用方 法についてですが、マスコミに我々はいつもたたかれているばかりで、昨年11月の新聞でも医師、歯科医師は勤労者の7倍ももうけているし、月収は228万円だと書かれれば、医師はもうかっているんだということで終わってしまうので、その辺を検討していく必要があるということと、もうひとつ、医師優遇税制ということばについてどう思われますか？

**鈴木副会長**：たとえばどここの老人のうちでは何々をやったというような記事にでているので、我々歯科医師会でもバレーボール大会etcをやったということをもっと対外的にアピールしなければいけないんじゃないかならうか？

中根会長：医師優遇税制について、マスコミはしょっちゅう医師優遇税制といいながら実際には、医師優遇税制というのが何であるか全く知らないし、知らしめる努力もしていません。実際にはこの言葉はマスコミの造語であり、内容については全くわかっていなくて、あたかも医師は優遇されているし、得しているような錯覚をおこしています。この問題は何とかしなければいけない。何とかしなくてはいけないといって20年たってしまっているんです。

司会：しょっちゅう抗議文を出すということが必要じゃないでしょうか？

中根会長：抗議文出しても“ボツ”になることはわかっているけど、出すべきところは出さなきゃいけないでしょうね。意識が少しでも変わってくればいいんですが。

柿原常務：我々歯科医も読者の一人であるし、お客さんなんだからそれを認識してもらわなければ困りますね。抗議文はどんどん出すべきです。

中根会長：これもむずかしい問題ですが正面から取組んでいかなければいけないでしょう。

### 《ムシバ予防デーに関して》

司会：最後に6月4日ムシバ予防デーに関して、一部の先生のボランティアで無料検診などを行っているのが現状なのですが、当日、会員全員が自分の医院をある時間だけ開放し、無料検診ということをやったらどうだろうかと思うんですが……。

中根会長：この提案は以前にもあったんですが、たとえば半日にしてもその間に急患で来た人の治療はどうするのか？検診の時に、飛び込みで来た患者さんの治療もしなければいけない、料金をもらうことになる。検診の人は無料でいいのか？みんなの足並が揃うか？などの意見が出て、これ又難しい問題で、仲々具体化できなかったんです。しかし、アイディアとしては良いと思います。6月4日のムシバではなく、11月8日のいい歯の日として何か計画しても面白いと思います。



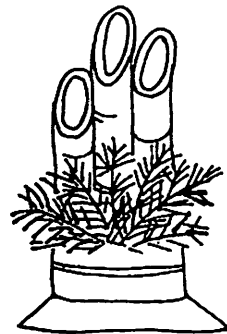
司会：奥田 良樹

司会：本日は活発な御意見をありがとうございました。結論の出ない問題が多く、色々大変だと思いますが、会長をはじめ執行部の先生方のますますの御活躍を期待して座談会を終わります。

## 〈座談会が終って〉…………中根会長の一言

なんか暗い話題ばかりの座談会で、新春にふさわしくなかったなあ…。何か明るい展望がほしいネエ。

ところで会長になる前は、皆と話し合い意見を聞いたりしていましたが、会長になるとどうも会員の声というものが聞こえにくくなるようです。色々な意見を遠慮なく出して頂いて、それを会の運営に反映したいと思っています。そういう意味で今回の座談会は意義のあるものだったと思います。どうもありがとうございました。



# 第7回九州八市歯科医師会役員連絡協議会

関 剛 一 専務理事



第7回 九州八市歯科医師会役員連絡協議会

S63.10.28 於 熊本ニュースカイホテル

日 時 昭和63年10月28日(金)午後3時  
場 所 ニュースカイホテル24F会議室

長挨拶 玉利 清 (鹿児島市)

9. 閉会の辞 関 剛一専務理事  
10. 記念写真撮影

## 会 次 第

1. 開会の辞 関 剛一専務理事
2. 挨拶 中根俊吾会長
3. 出席者紹介 各市歯科医師会  
会長・専務
4. 次回開催地決定 鹿児島市
5. 議長・副議長選出  
議長 中根俊吾 (熊本市)  
副議長 玉利 清 (鹿児島市)
6. 議長挨拶 中根俊吾 (熊本市)
7. 協 議
8. 次回開催地 (鹿児島市) 歯科医師会会

標記連絡協議会は九地連学会開催地に合わせ、当地の市歯科医師会が担当して開催されるのであるが、今回は第7回にあたり熊本市歯科医師会が担当して10月28日、ニュースカイホテル会議室にて開催した。

出席者は各市歯科医師会会長、専務理事の16名で、予め各市歯科医師会が提出した協議題に基き慎重なる討議を3時間にわたり行った。

〔出席者〕

鹿児島市歯科医師会 会長 玉利 清  
専務 橋口 哲彦

宮崎市郡東諸県郡

歯科医師会 会長 小村 貢  
専務 立川 俊介

沖縄県南部地区

歯科医師会 会長 高江州正勝  
専務 太田 正昭

福岡市歯科医師会 会長 加藤 担  
専務 中富憲次郎

大分市歯科医師会 副会長 河野 尚俊  
専務 首藤 洋治

佐賀市歯科医師会 副会長 秋山 照雄  
専務 小笠原長司

長崎市歯科医師会 会長 南 幸夫  
専務 坪口 高明

熊本市歯科医師会 会長 中根 俊吾  
専務 関 剛一

宮崎市郡東諸県郡歯科医師会  
準会員について

沖縄県南部地区歯科医師会  
総会の持ち方（予算・決算）

福岡市歯科医師会

1. 寝たきり老人の訪問歯科診療を各市はどう対処されているか。
2. 外注技工料問題について各市はどのように対応されているか。

大分市歯科医師会

対外的活動状況について（検診活動・広報活動）

佐賀市歯科医師会

医療廃棄物の実態について

〔提出協議題〕

鹿児島市歯科医師会

1. 学会・講演会等における講師謝礼の九地連申し合せについて
  - ①今まで、講師より金額に対する不服、又は会内部よりの不服がありましたか。
  - ②不服があった場合にいかなる処置をされましたか。
  - ③九地連の申し合わせ額の改正についての意見。
2. 会員が学会時に講師となった場合に対する謝礼について
3. 診療時間について会として統一しているか

長崎市歯科医師会

1. 各市歯会での福祉厚生事業の現状について
2. 各市歯会における行政等よりの補助金或は助成金などの交付状況について

熊本市歯科医師会

1. 代診制度（ヘルパー）について  
会員が緊急に疾病に遭遇し診療不可能になった場合、即時に歯科医師を派遣できる代診制度があるか否か。
2. 収益事業について
  - ①各市の歯科医師会全収入額に対する収益事業収入の占める割合。

## ②収益事業の種類

### 3. 各種積立金の利息の使途。

協議仔細については省略するが各市歯科医師会会長・専務より活発なる協議題に対する意見交換がなされ、本会に於ても有意義な協議会であり、会務執行に参考にさせられる事が多大であった。

引き続き場所を変え「おく村」に於て懇親会を行い各会長・専務と意気投合し、2次会に於ては本市歯科医師会全役員の歓迎にて来年、鹿児島市での再会を約束し解散した。



# たい鯛釣り奮闘記

## 〈移動理事会(天草)〉

広報委員会理事 寺 脇 博



昭和63年11月5日、6日熊本市歯科医師会恒例の移動理事会が行われました。昨年63年は口腔衛生担当理事の田島先生が、お亡くなりになるという悲しいできごとがありました。お見舞いにいった時「入院して初めて健康のありがたさが判った。こぎゃんきつかもんとは思わなかった。今度退院したら腹いっぱいマージャンば徹夜でしまっしょ。」といわれたのが鮮明に頭に残っています。

さて、その田島先生のいない移動理事会が天草大矢野にて行われました。11月5日午後1時歯科医師会館に集合し3台の車に分乗し、一路宇土へ向かって出発しました。今回の計画立案者は専務の関先生で、趣味の釣りが目的で天草を選ばれたようです。途中宇土の釣

具店で他の車と合流。釣具店で、いろいろ買いこまれるので、話を聞くと釣りに自信のある関先生と菅原先生二人が、他の10名ほどの先生のぶんも鯛を釣るという計画なのです。

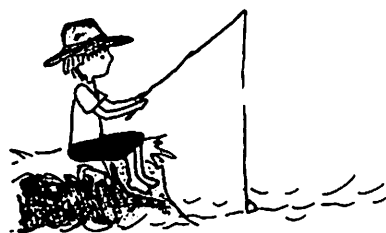
鯛釣りといえば一番難しく、一人で一匹かそこらしかつれないのにと思っていると、最近海上釣り堀センターが天草の柳にできたとのことでした。もう昼の2時30分過ぎ釣る時間もあまりないなと、心配になって来ましたがそれはそれ、釣りに趣味(ほんとうの海釣)をもっているのはひとりふたり、ほかはただどこか行けばそれで楽しいという先生方です。午後3時、釣り堀への栈橋で汽車弁を皆でかぶりつきしました。なにしろ昼飯ぬきで来ているのでがついて食べました。釣り堀

についたのが3時15分、残り1時間45分。釣り堀は一辺が100メートルぐらいで海上に浮棧橋で囲い、その中に二年物ぐらいの鯛を入れてあるとのことでした。早速、関先生の指導で餌を付け太公望に変身。釣りに慣れた人は、なんということはありませんが、初めての人にとってジーンとボケーツとしているのは耐えるという表現が合うかもしれません。

まず第一発目は菊地先生にきました。「おーおーきたきた。わーきたきた。こらふとかぞー」。その興奮した嬉しそうな声。30～40センチぐらいの立派な真鯛でした。釣り堀であろうと、これほど立派な鯛が釣れるとは思いませんでした。内心「よーし次は俺の番だ」と思っても魚が餌に食ついてくれないことには釣れません。と、その時二番手にきたのは私で、まずは責任を果たし、次にきたのが中根会長、これが本日大物賞の真鯛でした。「海釣りはあまりせんばってん、川釣りはたいぎゃしたけんね」。当の関先生と菅原先生は「もー、ぎゃんなって意地たい。釣るまじ帰らんぞ!」「おかしかねー、こん前は此処が一番釣れよったて…」それでもさすが責任は果たされました。

みんなが釣れるのに一人釣れず、やけになっておられる先生、棧橋一周の旅へ出られたが、やはりあたりが来ずイライラ。残り時間10分「きたきた」同時に二人の先生の声。「こら、おーが竿ぞ」なんと先頃の先生、釣れたと思いきや、他の先生の糸につるまっていたのでした。大漁賞は富田先生と、かく申しております私で4匹ずつ釣りました。10名でおおよそ20～22匹ぐらい。こんなに釣れると、また行たくなる所でした。

ちなみに釣り堀料金1時間2000円釣り具レンタル500円、餌代500～1000円、2時間釣って釣れなかったら、一匹お土産があるとかないか定かではありません。さきほどの鯛を土産に本日宿泊予定の旅館へ向かいました。



# 「超音波を応用した歯内療法」

講師 永 井 旺 介 先生

(神奈川歯科大学歯内療法学教室)



昭和63年12月3日(土)、歯科医師会館3Fホールにおいて、第2回目の学術講演会が開催されました。

我々の一般臨床において、歯内療法は煩雑で、しかも少なからぬ時間を要する避けて通れぬ大きな分野であります。その中でも、抜髄並びに感染根管治療に際し、根管の的確な拡大清掃は、最も重要な操作とされています。それを効率良く行う強力な武器として、超音波を用いた根管治療用の機器が各社より多数発売されていますが、超音波に関する正しい知識、装置の特性や取り扱い方を知ることなく、効率のみを求めて安易に臨床に使用することは、かえって治療の失敗を招く恐れがあります。そこで、今回は、超音波に関する基

礎知識、超音波根管治療機器の特性と取り扱い方及び根管洗浄、拡大等の術式も含めて、スライド及びビデオを用いて約2時間にわたり永井旺介先生に講演していただきました。

表1 各種超音波装置の種類と主な特徴

| 名 称                                | 特 徴 | 基 本<br>周波数 | チューニング                      | 使用インス<br>ツルメント                       |
|------------------------------------|-----|------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| オサダ・エナック<br>3型(長田電機社<br>製 日本)      |     | 30KHz      | オートチュー<br>ニング               | K型ファイル<br>(15~40号)                   |
| オドントゾン・エン<br>ドチップ(グーフ社<br>製 デンマーク) |     | 42KHz      | オートチュー<br>ニング               | K型ファイル(15、<br>25、40号)専用型             |
| キャピエンド<br>(クーパーケア社<br>製 米国)        |     | 25KHz      | オートチュー<br>ニング               | K型ファイル(15、<br>20、25号)ダイヤ<br>モンド・ファイル |
| スバラソン(サテ<br>レック社製 フラ<br>ンス)        |     | 32KHz      | オートチュー<br>ニング               | K型ファイル(ろ<br>う着10、30号、ネ<br>ジ10、25号)   |
| スペースソニック<br>2000タイプR(モリ<br>タ社製 日本) |     | 40KHz      | マニュアルチュー<br>ニング(エンド用<br>のみ) | K型ファイル<br>(15~40号)                   |
| ハーモソニック<br>(精工舎社製 日<br>本)          |     | 25KHz      | アニマルチュー<br>ニング              | K型ファイル<br>(15~40号)                   |

(アイウエオ順)

## 1. 超音波とは

超音波とは、人が聞くことのできないほどの高い音。すなわち、約2万ヘルツ以上の振動数を持った音波又は、振動と定義される。そして、液体や固体を強引に圧縮したり、引

きのばしたりして発生する音波（振動）は、大きな歪のエネルギーと運動エネルギーを持つことになる。

## 2. 根管治療用超音波装置の構造と、根管用インスツルメント。

根管治療用超音波装置は、通常、本体とハンドピース及び、根管治療用チップにより構成される。そのチップに装着する根管用インスツルメントとしては、K、トリプル、ダイヤモンド、ラットテイル（リスビ）等の各種ファイルが使用されているが、Kファイルか、超音波専用のUファイルが一般的である。

## 3. 超音波によるファイルの振動様式

チップにUファイルを装着し、注水下で超音波振動を加えると、ファイルの数ヶ所から水が霧状になって飛散するのを見ることがで

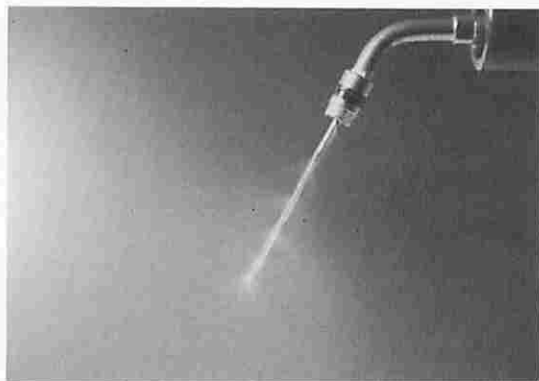


図2 注水下に超音波振動を加えるとファイルから水が霧状になって飛散する

きる。この時、大きく振動している部分と、振動の見られない部分が交互に連なっている。この前者が振動の腹、後者が振動の節と呼ばれ、ファイルの先端は腹の部分に当り、その振幅は15号のUファイルで約0.05～0.12mmで

ある。出力を上げると共に、この振幅は増大し、無注水下では、約0.12mm以上になると数秒で、ファイルの最初の節のところから破折する。ファイルの先端の振幅は、チップに装着したファイルの長さによっても変化する。

オサダのエナック（30KHz）に15号のUファイルを装着し、無注水下で超音波を加えた場合、20mmと26mm付近で振幅は最大となり瞬時に破折する。ファイルの長さをこの2点から2mmほどずらせば、このような事態を避けることができる。注水下で、共振長さを避け、適切な使用法を守れば出力を上げてても滅多にファイルが破折することはない。

## 4. 超音波による根管洗浄

従来のシリンジによる $\text{H}_2\text{O}_2$ と $\text{NaOCl}$ の交互洗浄法に比較して、根管内のdebrisの除去効果が優れていることは確認されているが、あらかじめ根管内に $\text{NaOCl}$ 溶液を短時間満たした後で、注水系に水道水を使用し、超音波洗浄を行う方法が、現実的かつ有効である。

超音波の、根管の洗浄効果の機序については、未だ解明されていない点が多いが、従来言われていたキャビテーションだけの作用ではなく、ファイルに沿って注入される洗浄水の灌流やファイルの振動によって生じる水流圧などが作用している様で、根管の奥まで注水が及ぶように、根管上部は十分にフレイヤー形成を行うことが必要である。

## 5. 超音波による根管の拡大

超音波振動したファイルは、図に示す様にAの方向に大きく振動する為、ハンドピース

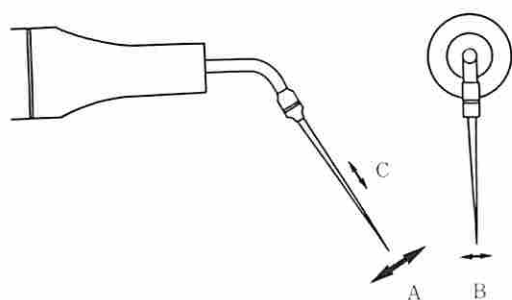


図3 ファイルの振動方向。Aの方向へは大きく振動するが、B、Cの方向への振動は実体顕微鏡下では確認できない

の長軸方向にある根管壁は効率良く切削されるが、B方向には振動しない為、絶えず、Aの方向が根管壁に向かうように、ハンドピースを巧みに操作し、軽いタッチで根管全周をファイリングする全周ファイリング法や、コンタクトシェイピング法が有効である。



図4 彎曲根管では適正な操作法に従わないと根尖部にZip形成を生じ易い

また、超音波にて彎曲根管を拡大すると、時として、根尖孔付近にZippingを生じることもあるので、ファイルを予め、根管の彎曲に適合させたカーブを付与することも必要である。

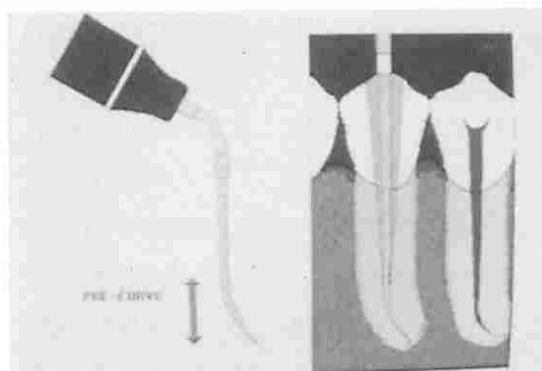


図5 彎曲根管を拡大するさいには、ファイルにプレカーブを付与する。

## 6. 根管治療用超音波装置を使用するにあたっての一般的注意事項

### ① ファイル

通常Kファイルをチップに装着するが、ブランドによってシャंकの太さに違いがあることに留意し、各ファイルの共振長さを把握し、それより2mmほどずらして使用する。

### ② 注 水

ファイルを根管内に挿入する前に、ファイル先端を上に向けファイルの先端まで注水されていることを確認する。ついで超音波を加え、水が霧状に飛散する状態を見て適切な振動状態かを確認する。振動が強すぎると、注水はファイルの基部で飛散し先端まで到達しない為、ファイル破折の原因となるし洗浄効果も低下する。

### ③ 作業長の確認

根管長測定に使用したものと同一サイズのUファイルを用い、ファイルに専用のストッパーを装着する。作業長より短い位置で作動すると、根管に階段やレジを形成することがある。

#### ④ ファイルの根管内挿入及び超音波の始動

超音波の始動は、ファイルが作業長まで挿入されたのを確認してから行う。振動した状態で根管内に挿入したり根管の途中で始動したりすると、特に彎曲根管では階段やレジを形成し、後の拡大に困難を生じる。また、超音波を作動させながらの根管内での大きなストロークのファイリング操作も、同様のことが起る危険性がある。

#### ⑤ 仕上げの根管形成及び洗浄

目的のサイズまで根管拡大したら、手用リーマー又は、Kファイルにてアピカルシートの再形成を行なうと共に、根管壁の平滑化を行い、規格化されたガッターパーチャーポイントとの適合を図る。

根管形成が終了したら、最終的な根管洗浄を行う。これは、最終的な根管形成時に生じたデンチンチップやSmeared layerを除去する為で、根管内にNaOClを約30秒満たし、十分な注水下で超音波洗浄を行うものである。

### 7. 超音波を応用した根管充填法

根管用チップに専用プラグーを装着し、非注水下で超音波振動を加えると、プラグーが発熱する。この熱を利用して、ガッターパーチャーポイントを軟化し、根管の側方または垂直方向に加圧する根充方法である。

比較的容易に行なえる超音波応用の側方加圧充填法は、超音波振動させたプラグーをスプレッターとして用いる他は、従来の側方加圧充填法と同様であるが、シーラーに関しては、ユージノール系のシーラーは、熱により

硬化時間やその性質が変化する恐れがあり、AH26を使用する。これは、AH26が熱を加えると流動性が増し、側枝の封鎖も期待できるからである。

### 8. 根管内異物及び破折片の除去

超音波振動したファイルの先端を硬固物にあて、軽く加圧することで、根管内の異物は粉碎され、洗浄水により根管外に洗い流される。このようにして非常に効果的に、根管を閉塞しているセメント類や、硬化した根管充填剤の除去ができる。また、根管内破折片の除去においても症例によっては極めて有効であり、除去ができない場合でも、多くの場合破折片の脇にバイパスを形成することができ、根尖までの拡大清掃が可能となる。しかしながら、円形の根管に小器具が食い込むようにして破折しているような症例は、不可能なことが多い。

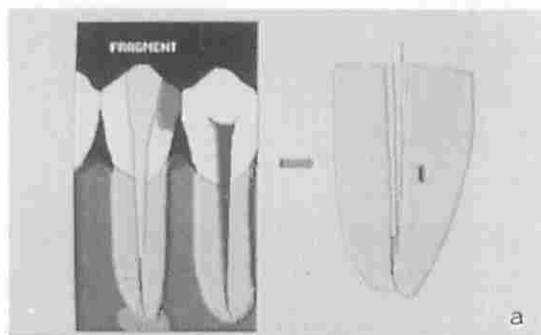
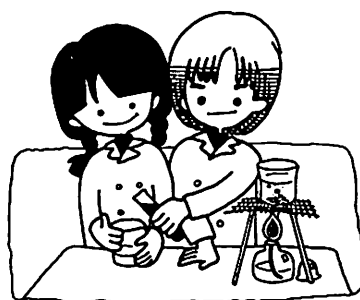


図6 a 破折器具片の側方に沿ってファイル先端を穿通させるような感じで超音波振動を加える。

以上が、今回の講演内容のあらましですが Dr. Grossmanの言葉で「根管治療の要は、根管に何を入れるかということではなく、根管から何を取り出すかということである。」と

いうのがあります。ということは、超音波を使った根管治療は、非常に理にかなった有効な方法であることは、間違いないのです。超音波の特性を十分に理解した上で、従来の手用による根管治療に巧みに利用して行くことが、効率的でしかも質の高い根管治療を行うポイントであると、今回の講演を聞き、強く確信し、明日からの診療にすぐに生かせる、とても身近かに感じられた講演でした。

市学術委員 西野 隆一



# 歯科医師のための救急蘇生法

## 救急蘇生法研修会開催さる

市学術委員 齊 藤 朗

昨年11月22日・25日・29日の3回にわたり、熊本市歯科医師会館ホールにおいて、熊本市学術委員会・医療管理委員会合同主催による救急蘇生法の講習会が開催されました。3回の講習会で延べ243人が出席し、指導にあたった学術と医療管理の各委員も汗だくの3日間でした。

本年は、社会保険委員会の協力で救急蘇生に関する社保の説明も加わり、救急蘇生研修を学術、医療管理、社会保険の3つの委員会合同で行ないました。

最初に市学術担当理事の伊東隆利先生に最近の歯科医院で起った事故等を例にあげて、歯科医院における救急蘇生法の必要性を講演していただきました。

歯科における事故の大半は麻酔注射時と注射直後ということですが、一般的な注意点を列記しますと、

1. 異変に早く気付くこと
2. 意識の有無の確認（大きな声で話しかける。なるべく人をたくさん集める）
3. Vital signのチェック（脈や血圧の測定）

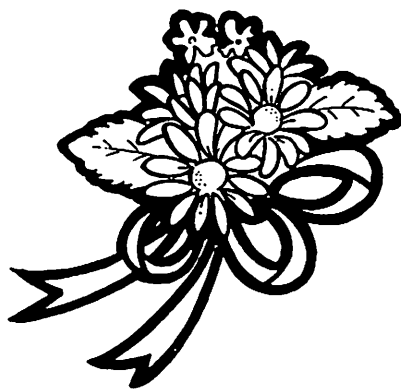


4. 水平体位をとらせ、酸素吸入
5. 気道を確認する（意識が消失し、筋の緊張が無くなると舌根の沈下がおこり、気道が閉塞する）
6. 薬物の投与
  - I 血圧が下がった時、徐脈になった時  
…硫酸アトロピンを静注又は筋注
  - II 血管の確保を行い、ラクテック注の点滴
  - III 症状の回復が無いとき、エホチール、カルニゲン、ソルコーテフの投与
  - IV アナフィラキシーショックのときは、デカドロン、ソルコーテフをすぐに投与する

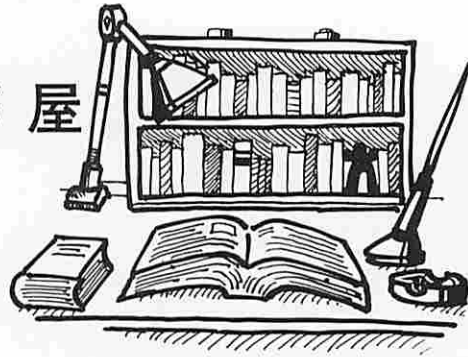
講演の後、実習に移りましたが、実習は最初マネキンを使用して

- ①マウスツウマウスを1分間
- ②心臓マッサージを1分間
- ③2人ペアになってマウスツウマウスと心臓マッサージを1分間

行いました。初めて実習を受けられたスタッフの皆さんは、上手にできないのが目立ちました。それに比べて2回目、3回目のスタッフの皆さんは大変上手で、毎年実習を受けることがいかに重要かということを痛感いたしました。マネキンの実習が終了したスタッフは血圧の測定へ、先生方はお互いに血管の確保の実習を行い、救急薬品の説明と、薬品の配布及び取り替えなどがおこなわれました。受講された皆様には受講証をお渡しして終了しました。後日、医療管理委員会から救急蘇生に関するアンケートが出されると思いますが、御協力の程お願い致します。この救急蘇生法の講演会は毎年行う予定ですので、開業まもない若手の先生方には是非受講されるようにお推めします。



# 勉強部屋



## ダウエルレストアタッチメントの臨床

### 〈沈下の少ない遊離端義歯へのアプローチ〉

市学術委員 添 島 正 和

パーシャルデンチャーには欠損の両端に鉤歯を有するものと、その一端のみが鉤歯を有するものとに2つに大別できる。

後者を遊離端義歯と呼ぶ。これは一端のみが鉤歯によって支えられていて咬合圧が加わると歯槽粘膜に接している義歯床は沈下する。

この沈下は、左右歯列弓の最後端に設置されたレストを結んだ仮想線を中心とした転覆によるものである。この転覆は鉤歯に側方圧として伝達されやすく鉤歯の動揺など種々の問題を引き起こす。このタイプのパーシャルデンチャーの設計には難しい点が多い。

遊離端義歯では、義歯床の沈下は避けられないし、転覆は必ず起こるのだから、要はこの転覆力が直接鉤歯に側方圧を伝達させないような方法を講じる事が大切である。

1948年、モーリス・トンプソンは良いパーシャルデンチャーの維持装置として必要な支持(Support)、維持(Retention)、把握(Bracing)、などを満たす維持装置を発表している。それはダウエルレストアタッチメント(トンプソ

ン・ダウエル・リテーナ)と呼ばれるもので近年Alex. Koperにより改良が加えられている(図1)(図2)(図3)。

図 1

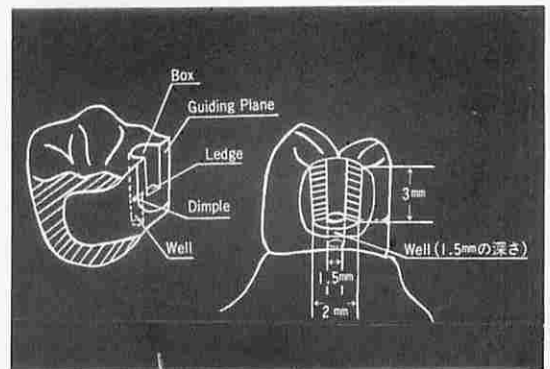


図 2

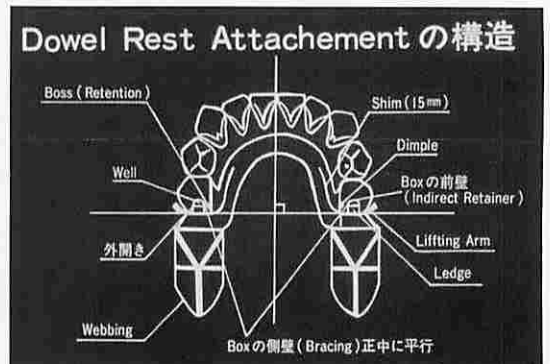


図 3

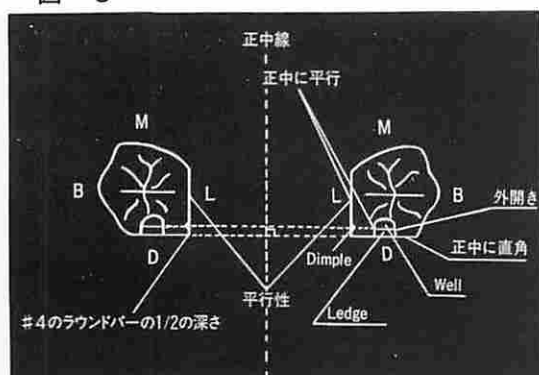


図 4

## Attachment の分類

〔 I 〕 External Attachment

〔 II 〕 Internal Attachment

① Precision Attachment

② Semi-Precision Attachment

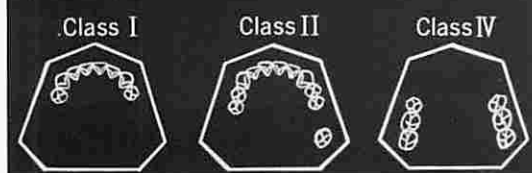
Dowel Rest Attachment

半精密性の自家製の Attachment で装置保護のため Stress-Breaker の構造を有する不動性の維持装置

図 5

## Dowel Rest Attachment の 適 応 症

Kennedy の分類



歯冠内アタッチメントには、精密性アタッチメントと半精密性アタッチメントが有り、それぞれ既製と自家性アタッチメントが有る。ダウエルレストアタッチメントは半精密性アタッチメントとして分類され、支台歯のゴールドクラウンの歯冠内に設計製作される自家

製のアタッチメントである (図4)。ケネディの分類のclass 1・class 2・class 4 が適応症になり (図5)、特に遊離端欠損に有効である。40年の歴史があるにもかかわらず、最近はまだ用いられていないようである。

その理由として

○歯牙の削除量が多いため有髄歯ではかなり無理をする。

○臨床歯冠が短い日本人の歯牙には不向きである。

○goldで部分床義歯のメタルフレームを製作するので経費がかかる。

○製作がむずかしく、はん雑である。

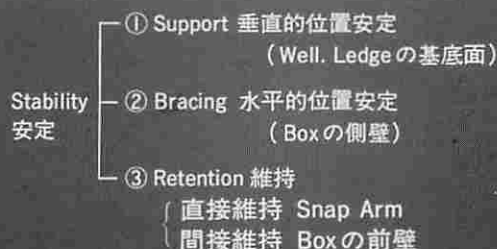
等が考えられる。

ダウエル・レスト・アタッチメントの構成は、フィーメール部 (リテーナー) とメール部 (ダウエル) とからなる。

パーシャルデンチャーが、口腔内において長い年月安定 (Stability) した働きをするためには、その構成要素の中に支持 (Support)、維持 (Retention)、把握 (Bracing) のような生物学的要素を含んでいなければならない (図6)。

図 6

## Partial Denture の条件



ここにおいての支持とは咬合圧 (垂直的力) によりパーシャルデンチャーが沈下するの

対し、抵抗し支えることでその働きをするのがwell. Ledgeの基底面とダウエルの基底部である。

この垂直的支持は、支台歯の歯根膜に負担をかけることになるのでその支持は歯牙長軸に求める必要がある。それ故、ダウエル・レストは支台歯の長軸に平行に形成しなければいけない。

これは深い咬合面レストとしての役割を果たすが、従来の咬合面レストとは異なり、支点が低い位置にあるため側方圧は伝達されにくい。水平的支持は、歯列弓で相対する支持装置の平行なダウエルの壁面によって得られる。そのためダウエルレストアタッチメントを設計する場合、片側遊離端でも反対側にそ

図 7

### Dowel Rest Attachmentの特徴

- ①不動性で、装置に対して Stress-Breaker として働く
- ②維持力の調節が可能
- ③支点が低い為歯牙に側方圧がかかりにくい
- ④Partial Dentureの条件を具備している
- ⑤破折が少ない

図 8

- ⑥衛生的で歯牙の外形をそこなわない
- ⑦審美性・発音・異物感・味覚の点で優れている
- ⑧歯牙の削去量が大
- ⑨修理が出来る
- ⑩製作ステップが複雑
- ⑪安価である

の支持を求める必要がある。

把握は、歯列弓における相対する支台歯に設けられた平行な舌側壁により得られる。

ダウエルレストアタッチメントの場合直接維持装置と間接維持装置があるが、直接維持装置としては支台装置の舌側面に設けられたディンプルとそれに嵌入するスナップアームである。又、間接的な維持としてデンチャーが歯槽粘膜面から挙上しようとする働きに対し、ダウエルの上部とそれが接触するリテーナーのBoxの前壁によって得られる。ダウエルの回転運動は、リテーナーに対しわずかながら緩圧する機能を与えることから、ダウエルレストアタッチメントは近心もしくは遠心遊離端義歯を製作する際に有効なアタッチメントであると言われている（図7）（図8）。

### 症 例

患者 ○ 野 ○ 廣 54歳  
初診 S51. 3. 16  
主訴 欠損部補綴希望  
備考 S53. 3. 19から左大腿動脈急性閉塞症で合計5回の手術で左大腿部を切断、S59年に脳梗塞で半身不随になり現在リハビリ中。

写真 1



写真 2

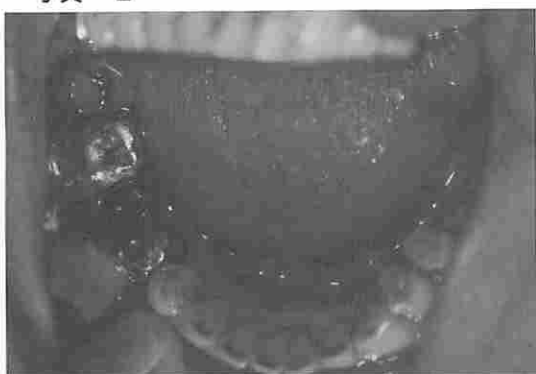


写真 5



写真 3



写真 6



写真 4

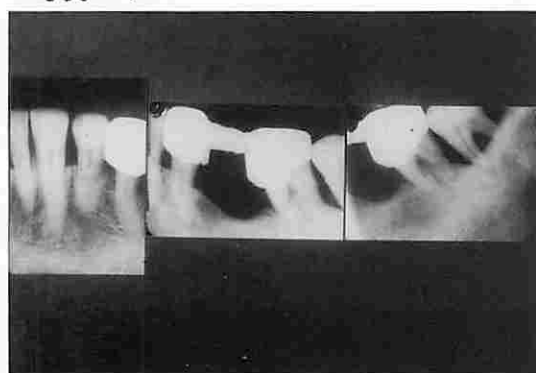


写真 7



初診時、この症例の患者は下顎は  
7 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 7 8 が残存してい  
たが、7はX-rayでわかるようにP<sub>4</sub>で保存不  
可能な状態で抜歯を行った。

⑤ 6 ⑦は、不適合ブリッジが装着されてい  
たためブリッジを除去し5|5 7は抜髄・根充

を行い(写真1～4)、5 4は、連結・固定を  
し5の遠心部にダウエルレストアタッチメン  
トを設計し(写真5～8)、反対側の⑤ 6 ⑦の  
ブリッジのボンティックはスプリットボンティ  
ックにし、バーの延長部が延び、その中には深  
さ2mm、巾1.5mmのキーウェイを形成し、それ

写真 8



は欠損側に加わる咬合圧に対するパーシャルデンチャーのローリング及びピッチングに対するResistance formを確実にしている(写真9～11)。

又、パーシャルデンチャーのフレームワークは適合が一番大切なので、キサントノでコ

写真 9

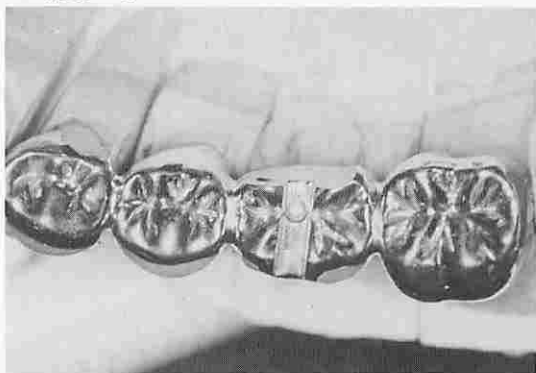
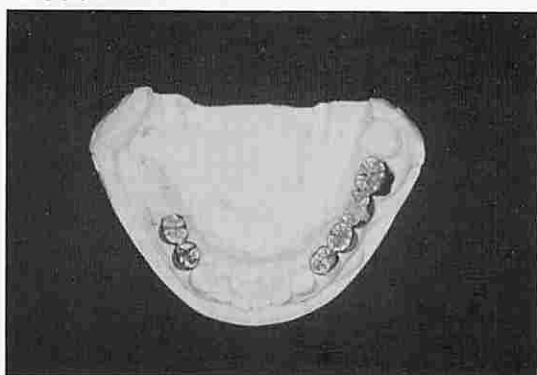


写真 10



写真 11



アを取り直接法で鑲着をして作りあげる。Shimの部分には、0.01mm(深さ1.0～1.5mm、長さ10mm)の前歯用矯正バンドを模型の粘膜面に溝を形成し、その溝に植立したままリಂಗルバーのwax upを行い、全ての鑲着が終了したらShimの矯正用バンドを溶かすため24時間、

写真 12

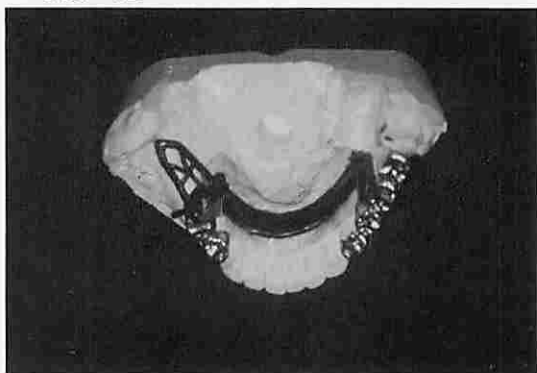


写真 13

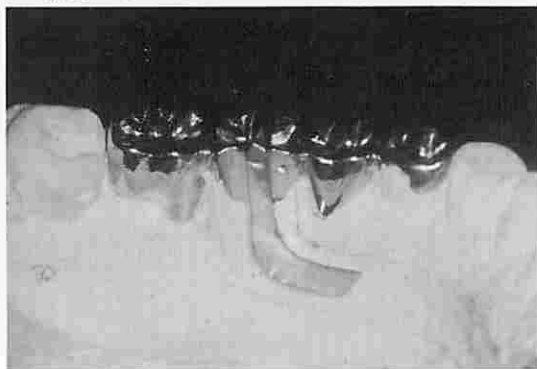


写真 14

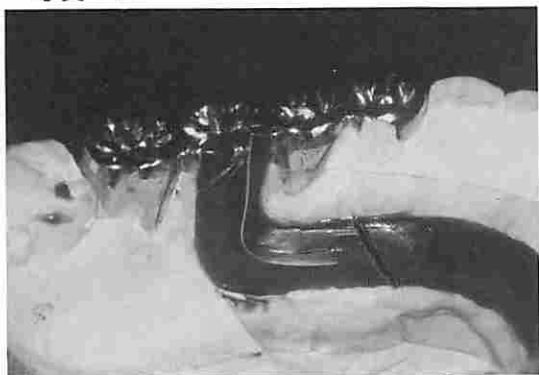


写真 17

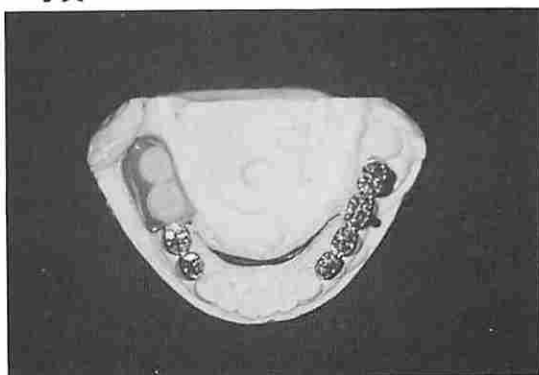


写真 15



写真 18



写真 16

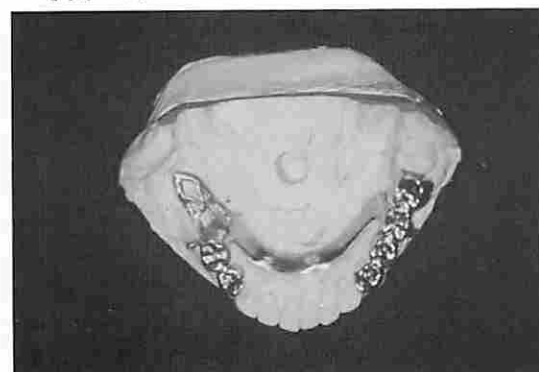


写真 19



$H_2SO_4$ の中に入れその後熱処理を行う(写真12~16)。

フレームワークが完成したら人工歯排列し、埋没、重合、研磨を行えば義歯の完成である(写真17~20)。

おわりに、ダウエルレストアタッチメントは片側・両側性遊離端義歯の症例に有効であるが、支台歯の長さがある程度必要であるということと、有髄歯においては歯髄の位置を考慮して慎重に行う必要がある。

以上がクリア出来れば長い年月患者の口腔

写真 20



内で有効に働くパーシャルデンチャーとして、  
ダウエルレストアタッチメントは評価出来る  
ものと思われる (写真21、22)。

写真 21

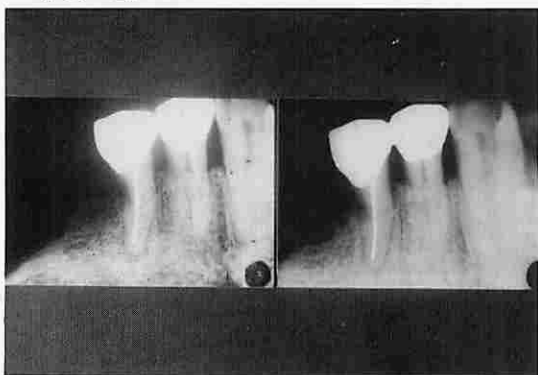
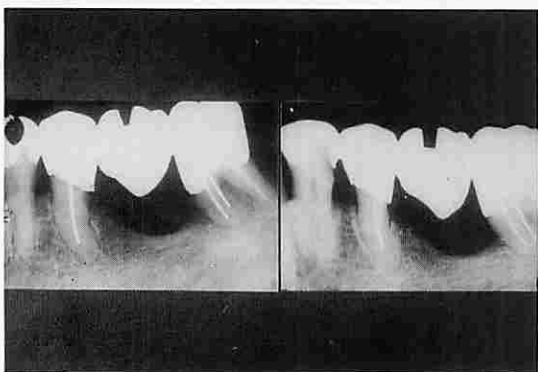


写真 22



# お世話になってます

(新企画)

## 国公立病院・保健所紹介

〈患者紹介にはX-rayと紹介状を!〉

### 第1回 熊大歯科口腔外科

#### 1) 医療機関名 診療科目

熊本大学医学部附属病院 歯科口腔外科

#### 2) 住所 電話番号

熊本市本荘1-1-1 ☎344-2111

#### 3) 代表者氏名

田縁 昭 教授



#### 4) スタッフ氏名および出身大学

田縁 昭 (九歯大) 加藤理恵 (広大・歯学部) 斉藤健三 (福歯大) 牧 正啓 (神歯大) 野田信夫 (福歯大) 北川隆之 (東日大学園・歯学部) 宇治保義 (福歯大) 新田昭洋 (福歯大) 門久美紀子 (九歯大) 桑田清美 (九歯大) 青木憲誠 (東歯大) 塩田 仁 (長大・歯学部) 吉川雄二 (長大・歯学部)

#### 5) 診療日および診察時間

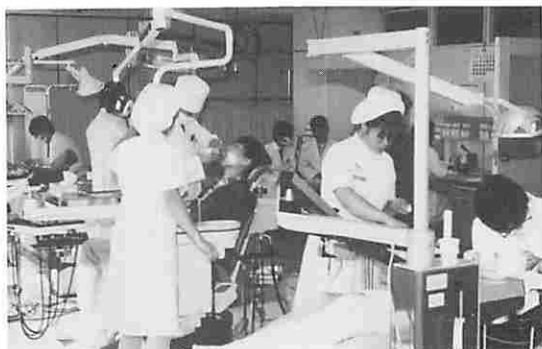
月～金曜日

土曜日 (特殊再来)

#### 6) 新患・紹介患者受付日時

月曜日 (田縁教授)・木曜日 (牧 講師)

AM 8:30～10:00



#### 7) 一般歯科診療以外で特に行っている分野 口腔外科

#### 8) 熊本市歯科医師会への要望

患者紹介の折には、可及的患者情報 (紹介状、レントゲン) を提供していただければ幸いです。

#### 9) その他

臨床、研究に加え歯科医療教育として、熊本歯科衛生士学院、熊本大学医学部、熊本大学教育学部教養、熊本医療短大、熊本労災病院をはじめ10施設において講義ならびに一部実習等の教育指導を行っています。

# 委員会紹介

## (医療管理委員会)



医療管理担当理事

富田 久之

### 〈まずは代診制度の確立を〉

私が、医療管理委員会の担当理事をお引き受け致しましてから早くも一年程経過しました。その間理事会への出席及び内容把握、委員会の事業計画、事業実施等と色々ありました。中でも私の親交ある田島宗穂先生の御逝去には驚愕し、心痛並々ならぬものがありました。想えば酒席、旅行等常に一緒に行動したものでした。心から御冥福をお祈りしたいと思います。

さて、皆様も御承知の如く歯科界も増々厳

しくなる一方で、今のところ何等朗報はございませんが、医療管理委員会としましては与えられた任期間、急病時の代診制度の確立、カレンダー作製、税務説明会等少しでも市会員の皆様のお役に立てる様努力したいと思っております。

宜しく御指導お願い致します。

委員長

赤城 公徳

### 〈全委員が初心者マーク付〉

中根新体制で富田理事のもと、我々医療管理委員会がスタートして7ヶ月が過ぎました。

我々歯科界も歯科医師過剰時代に突入し経

営も増々苦しくなっていくようにおもわれます。その中で税務、労務その他少しでも明るい見とおしがたつように、委員会のやるべきことがたくさんあると思います。今年1年急病時の代診派遣制度をメインテーマとして、微力ですが会員の先生方のお役に立てればと、全員が力と心を1つにして頑張りたいとおもいます。全員が初の委員会ですので諸先生の御指導、御協力の程よろしくお願い致します。

## 藤 波 好 文

今期、医療管理委員会委員に任じられ、半年たちましたが、労務、税務、経営問題等、大事な任務のある委員会に属したことに大変責任を感じております。いずれも我々の仕事に重要かつ必要な問題であります。知識不足で、何かと迷惑をかけることと思います。しかし、富田理事以下全員協力の居心地良い委員会ですので、勉強し、少しでも多くの知識、情報を得て皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。

## 松 本 真 典

この度、医療管理委員を委嘱され責任の重さを感じると共に微力ながら少しでも会員の先生方のお役にたてるように頑張りたいと思っております。今後ともよろしく御指導お願い致します。

## 坂 元 和 彦

この度、医療管理委員を委嘱されました。医業経営、労務管理等…勉強しながら、会員の先生方に少しでも還元できるよう努力してまいります。

また、急病時の代診の問題、各支部の線引きの見直し、税制改革（不公平税制、一般消費税）など時局に応じた問題にも取り組みたいと思います。

会員の先生方の御協力を宜しくお願い致します。

## 鳥 取 孝 治

今回、委員会のお手伝いをする事になりました。

歯科医師会の体制を学ぶ、良い機会だと思っています。

先輩方に教えて頂きながら、少しずつ会の役に立つように努力するつもりです。

こういう仕事は初めてですので、あまり仕事らしい仕事はできないと思いますがよろしくお願いします。

## 田 中 弥 興

今年4月より、医療管理委員に任命されました。

今回、初めて歯科医師会活動に参加させて頂きまして右往左往するばかりの私ですが、諸先輩の御指導のもと、この半年間で委員会

の方針が大体わかりかけてきました。

私自身も、開業2年目（実質5年目）で医院経営、労務問題、税務対策等たいへん勉強になると思っております。

微力ながらも会を通じて会員の皆様のお役に立てる様、努力して行く所存でございます。

宜しく御指導の程、お願い致します。

## 中 村 勇 一

本年、初めて医療管理委員をさせていただくことになりました。委員となり、自分自身の勉強不足が身にしみております。微力な私ではありますが、中根執行部のもと、富田理事を支え会員の皆様のお役に立っていきたいと思います。

どうか御指導、御便捷の程よろしくお願い致します。

## 尾之上 宏

委員という言葉に縁がなかった私に、突如そしてだしぬけに、急に、それに突然…医療管理をやれという御上の声、ハハーと返事はしたものの、医療管理を医療対策と友人に言っでしまったり、一時は、かなり動揺がはげしく、震度5でした。しかし理事、委員長をはじめ、各先生方からこの委員会の仕事等の説明や、指導をしていただけたので多少落ちついた状態になりました。なにしろ初めてなので分らぬ事ばかりですが、選ばれたからには、一生懸命頑張りたいと思います。



## (臨時委員会)



理 事

柿 原 康 男

### 〈臨時委員会は難題処理班!?〉

今年度より会長の諮問によって臨時委員会が設けられました。

委員数は4名で、他の委員会と異なる点は、委員長をおかずに提示された諸問題を調査、検討しまとめる事にあります。

現在とりかゝっている事例は熊本市歯科医師会職員服務規定の作製にあり、熊本県歯科医師会の規定等を参考にして取り組みはじめたばかりです。

他は熊本市在住の在宅寝たきり老人に対する歯科医療についてです。この件は一朝一夕にして解決できるものではなく、全ての医療

関係機関及び、行政側の方々の協力なくしてはできないものと考えております。

これからの重要な問題だけに、慎重に検討していくつもりでおります。諸先生方の御助言御協力を御願いたしますところです。

又国際交流についても窓口を開いておりますので何かありましたら申しつけて下さい。

片 山 隆 昭

### 〈歯科医は不自由業〉

歯科医というのは本来自由業である筈です。しかしながら現実には、どうも不自由業のようです。医療法によって、患者を拒むことが出来ないのは勿論、広告、看板等、患者に最も知らせたいことも制約を受けております。

一方、広告を取るときだけは丁重なマスコ

ミも“医師優遇税制”なるスケープゴートの標語を造り、これでもか、これでもかと医師をいじめ続けています。つまりは高額所得者名簿に医師が登場する限り続くのは必至です。

医師の個人所得と医院としての所得を分離して申告できれば、なにも医者がもうかっているとはいえなくなるでしょう。しかし医者からは何も反論がありません。だまっただけは黙認したとみられてもしかたないでしょう。もうこれ以上黙っていてよいのでしょうか、臨時委員会はそのうち臨時ではなくなるでしょうが、その前にあまり言いすぎて臨時委員会を首になるかもしれません。その時はもう皆様方も……………。

## 緒 方 義 昌

臨時委員会なるものが発足して最初の委員となり、いかなる職責のものかわかりませんでしたが、柿原理事の「全員が同格の委員であり、全員で仕事は進行しよう」という方針で、気楽にやらせてもらっています。とはいっても、我々の仕事もちろんですが、あまり明るい材料のない時代に、いかに楽しい明日が迎えられるかという事が、我々の課題と思われれます。わかったような事を言っても実現はむずかしい事ですが「会の向上の為、見おとされていた事柄がないか、新しく必要な規約などがあれば、作っていこう」と言う中根会長の考えに従って任期の間、頑張っていこうと思っています。

## 藤 波 剛

今期より新たに設けられた臨時委員会の委員を命じられました。

既存の委員会と異なり、委員会のなすべき仕事が決まっていませんので、自分でも、とまどっている状態です。

現在、寝たきり老人の在宅歯科治療の問題等、この委員会で考えていくよう宿題をもらっています。

めまぐるしく変化していく社会情勢の中で、歯科医師会もこれに対応していかななくてはならないと思いますので、何か一つでも役に立てればと思っています。

## 池 上 富 雄

昨年迄の学術委員会に引き続き、今年は、臨時委員会の委員という事で、身の引き締まる思いです。委員会の性格が、今一つはっきりしないうらみはありますが、逆に言えば新しい事に積極的に取り組んでいける、種々のチャンスのある委員会ではないかと思っています。柿原理事の指導のもと、少しでも会員のお役に立てる様、しっかり頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

# 第9回全国歯科保健大会

## 〈長寿社会にふさわしい歯科保健・医療〉

学校歯科委員 岡 本 寛



現在シルクロード博が開催されている日本の古都奈良において、第9回全国歯科保健大会が、10月1日盛大にとり行なわれた。

近年我が国は、人口の高齢化が急速に進みつつあり、長寿社会をむかえる現在、人間性豊かな生活を営むためにも、食生活や口腔の機能を再認識し、歯の大切さや、食べる楽しみをいつまでも続けられる歯科保健を願って“長寿社会にふさわしい歯科保健・医療”というメイン・テーマをかけた、1500名収容の奈良県文化会館は立見の人も出るくらいの盛況であった。

大会実行委員長でもある福岡保郎奈良県歯科医師会々長の開会の挨拶で始まり、特別講演として、奈良県の中村歯科医院の5人兄弟の末っ子として生まれた、作曲家の中村泰士さんが『うたは花のように』というタイトルで、ユーモアとウェットに富んだお話で聴衆を魅了した。最後に自作の歌と手拍子でしめくり、マルチ・タレント性をうかがわせ

た。

続いて式典に移り、山崎数男日歯会長、長野祐也厚生政務次官、上田奈良県知事、西田奈良市長と挨拶がつづき、多年にわたり歯科保健事業に携わり、地域における公衆衛生の向上の為に著しい功績のあった個人および団体に贈られる、厚生大臣表彰に本県から八代の沢田稔先生が受彰された。又日歯会長表彰には、熊本市歯科医師会会長の中根俊吾先生が受彰された。それから第37回母と子のよい歯のコンクール表彰に移り、6組の母子が全国表彰をうけた。

午後からはアトラクションがあり、その後シンポジウムに入った。テーマは『歯のはたらきと健康』で人類学の立場から、食生活の立場から、歯科医療の立場から、地域保健の立場から、それぞれ発言され、人の寿命と歯の寿命のギャップを縮めるには、生活においては生体リズムに合わせバランスよく規則的に食事を取り、予防と管理に気をつけていくように、我々歯科保健関係者が地域住民と共に健康づくりを推進していかなければならないことを痛感した。

尚、来年の第10回大会は愛媛県にて開催される。

# 第38回全国学校保健研究大会について

## 〈心豊かで活力に満ちた子どもの育成〉

学校歯科委員 忽 那 博 雅



第38回全国学校保健研究大会（文部省・県教委等主催）が11月10日、11日長野市の長野県民文化会館等で約2600人の関係者が参加し、2日間の日程で開催された。「心豊かで活力に満ちた子どもの育成」をテーマに、性教育、食生活、健康づくり等保健教育のあり方を協議した。

初日は開会式の後、表彰式が行われ県道からは学校保健関係功労者として鬼塚副会長が文部大臣表彰を受けられた。その後臨教審、教課審に委員として参加されている河野重男・お茶の水女子大学長が講演され、従来の保健教育がいじめや登校拒否等への対応に迫られる「守りの保健」だったと指摘された。21世紀に向け生涯学習社会、国際化社会を支える心と体の健康づくりを目指す「攻めの保健」に転換すべきだと強調された。又家庭内では、親の「聞く力」が落ちている為、子供の「聞く力」が幼児期からかなり落ちてきていると厳しい指摘があった。

2日目は課題別の12の研究協議会に分かれ、その中の第10課題「生涯保健をめざす歯科保健活動の進め方」に参加した。児童生徒が生涯を通じて健康の保持増進ができるように、歯の健康の保持増進の態度や習慣を育てる指導計画や指導法の工夫と校内体制・家庭・地域との連携等について協議した。

午前中3名の提案者による発表があり、最初は、ワインで有名な勝沼育ちで、勝沼のことしか知らないという勝沼町立勝沼小学校三森紀教諭が、昭和60年から3年間文部省より「むし歯予防推進校」に指定され、その間の研究と実践について発表された。

次に長野県歯で「予防歯科の申し子」といわれている村居正雄医師が「歯の保健指導の進め方」について発表された。その中で現実には検診のみで終わっている現在の学校歯科医のあり方について、もっと学校保健安全計画の立案にまで参与する等、学校歯科保健への取り組み姿勢を見直す必要があると、かなり厳しい指摘があり、聞きようによっては、かなり過激な発言が多々あったようだ。

最後は「障害児の歯の保健管理と指導について」と題して、奈良県立明日香養護学校島崎れい子教諭の発表があり、その中で児童生

徒の障害の重度重複化、多様化に伴い、指導も管理も大変困難になってきていると述べられた。午後は、3名の提案者に対する質疑応答が行なわれ、活発な討議がなされた。その後東京医科歯科大学・岡田昭五郎教授による「歯科保健指導の重要性」と題した講演が行なわれ、児童・生徒の最近の歯科疾患について、学校と家庭が連携を保ち、心と体の健康づくりの一環として折に触れた指導が大切であると締めくくった。

最後に、第31回熊本県学校保健研究協議大会に参加した時も感じたことであるが、養護教諭の熱心さのあまり遠足にまでハブラシを携行させている学校があるようだが、はたしてそこまで生徒を管理する必要があるのだろうか。もっと視野を広げた保健活動はできないのか？その為には、学校歯科医の適切なアドバイスがいかに必要かを痛感した。



# 第6回くまもと市民健康展

## 〈肥満をさけてすこやかに〉

口腔衛生委員会

弥 永 康 博・分 山 和 男

去る10月13日から16日までの4日間、鶴屋百貨店6階と7階特設会場に於いて「これからの健康—21世紀に向かって」をテーマに、第6回熊本市民健康展が熊本市の「健康づくり月間」行事の一環として開催されました。

今回は「肥満をさけてすこやかに」をキャッチフレーズにして、健康相談や各種検査等恒例の催しの他、新たに「減量コンテスト」があり「健康に美しく痩せる為のフォーラム」や「肥満と老人」を演題にした市民講座も開催されました。

このイベントの実施者である熊本市保健医療専門団体連合会（略称医専連）は、地域住民の健康と福祉の増進の為、さまざまな共同研究や事業を行なう学術団体であり、昭和57年11月保健・医療・福祉に携わる13団体の相互理解を基本理念にして誕生したもので、現在の加盟団体は熊本市医師会・熊本市歯科医師会・熊本市薬剤師会・熊本県歯科衛生士会・熊本県看護協会・熊本県放射線技師会他12団体です。

健康展は、実行委員会の御厨熊本市助役による開会挨拶・柏木熊本市医師会長のテープカットで始まりました。

会場では、上記の医専連加盟各団体による



各種健康相談・検査・指導・フォーラム・パネル展示・市民講座などがあり、開会と同時に多くの市民で連日賑わいました。

熊本市歯科医師会は、口腔衛生委員会が歯科の健康相談コーナーを担当し、熊本県歯科衛生士会・歯科材料商組合に協力して頂き、イベント参加市民の歯科検診・ブラッシング指導・歯科相談・刷掃用具の販売、並びにペリオテスターによる歯の動揺度の測定などを行ない、400名を越える検診・指導を行ないました。

受診者からは「歯をみてもらって良かった」・「歯ブラシの用法は始めて教わった」という声も聞かれ、歯科医師会として地域の口腔衛生思想の啓蒙に貢献できたと思えました。

また健康展の準備におほねおり頂いていた田島理事の会期中の急逝のため、学校歯科委

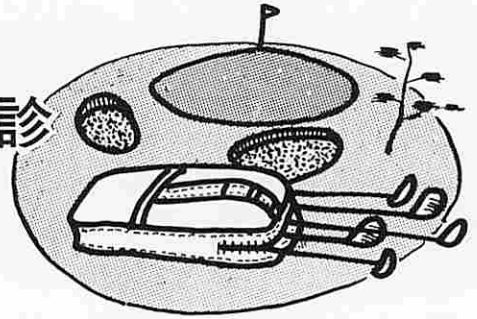
員会の先生方には健康展に急に出動して頂き、誠にありがとうございました。お礼を申し上げますと共に田島先生のご冥福をお祈り申し上げます。

最終日は中根俊吾会長によるフォーラム公表と閉会式挨拶があり、イベント入場者は7400名を越え盛会裡に終了しました。

最後に、関係者の方々のご理解とご協力に心より感謝致します。



## 本日休診



## “思いつくままに”

木庭 了

(明治38年生)



昭和四年、大江町に開業しました時は、大甲橋より水前寺公園の間には吉崎先生、宇治先生、堀川先生（皆、現在の先生のお父さん）と四、五件でしたが今では三倍にも四倍にもなっているようですネ。

近頃では会合に出席しませんので若い先生はあまり良く知りませんが、先日歯科医師会創立80周年式典に出席し、役員の先生が和気あいあいと頑張っておられる姿を見たり、なつかしい先生にお会出来て喜しく思いました。

趣味と云って特に有りませんが、昭和三十年頃から始めた午後四時頃から三十分間歩く事と、週四、五冊の単行本を読むのが習慣に

なったようです。

子供が後をつぎ孫も歯科医になる事が希望のようですから末永く御指導下さい。

私にこの様な時間を下さった会の方にお礼を申し上げます

## “岩戸観音へハイキングの思い出”

分山 登喜男

(大正2年生)



小生此頃西式健康法に就いて研修中ですが、昔から言われているように適当な栄養、運動、睡眠が健康上の3原則と思います。然し年を取れば足から弱るとよく言われるので、足を鍛える様努力しています。その思い出として岩戸観音にハイキングに行った時の一日を記します。

それは晴れた秋の或る日曜日だった!!

数日前から約束していたクランケの原口さんと午前9時30分頃集合し家を後に出かけた。本妙寺の前を通り過ぎ、峠の茶屋を過ぎて岩戸観音へ向って2人でテクテク歩いた。金峰山を左上方に眺め百舌の声を聞き、空行く鳶の雄姿を眺めつゝ歩く2人には距離の事など一向気にならなかった。もう8キロ位歩いたのだろうか。此处は河内町川床と云う所だった。

「少し疲れましたね」と休憩した。10分程経ってから又2人は歩き出した。それからおよそ1時間後岩戸観音バス停に辿り着いた。平山橋を渡って最後の急坂を登り、見晴らしのよい岩戸観音駐車場に着いた。そのすぐ近くの林の中に入り中食をする事にした。食事が終わってコンクリートの坂道を400米位歩くと、右手の岩肌に安置された石仏群が現れた。200年も昔に完成されたとは思われぬような、いきいきとした表情の石仏が何百となく無雑作に並んでいる。あごを突き出して笑っている者、丸い頭に四角い体、左自然体に傾斜し前上方を見上げている者、杖ついて上方を見つめている者、上段に位置してグッとにらみつけている者、表情は様々であるがそれぞれの表情は極めて素朴で誠に面白い。さらに遊歩道を進むと奥まった所に大きく口を開けた霊巖洞が現われた。霊巖洞は熊本市西方約12キロ余り金峰山の西の山懐、岩戸山に穿たれた洞窟である。入口には宮本武蔵62歳没と記してある。

あゝここが剣聖宮本武蔵があの名高い「五輪書」を書き始めたところなのか。その当時の武蔵の姿が偲ばれる様な気がする。武蔵が

その波乱に満ちた生涯を静かに振り返り、剣の道をまとめあげるには絶好の場所だった。平安時代の女流歌人桧垣姫もこの岩戸観音への信仰が篤く、日参しては水を汲んで捧げたとか…。『老はてゝ頭の髪は白川のみつわくむまで成りにける哉』（桧垣集）

☆ ☆

岩戸観音を後にして山を下り帰路についた。さらに河内あたり迄足を延ばそうと少しばかり進んだが、無理は禁物と思い直して引き返した。帰りは5キロ程歩きバスが来たので、交通センター迄バスで行き、互いに満足しつゝ握手を交しながら別れたのは午後3時半頃だったろうか。足を鍛えるための楽しい一日であった。吾々はいつ迄も健脚でありたいものだ!

## “今日此の頃”

浜 坂 明

(明治44年生)



〈ライオンズ〉

私の生涯はライオンズではないだろうか、時々そう思います。25年間明け暮れライオンズ病に取り付かれています。

そもそもライオンズとは何でしょう？

決して西鉄でも西武でもありません。

71年前アメリカで創設された奉仕団体です。

ロータリークラブ、キワニスクラブは兄弟クラブで、本部はシカゴにあり、国際的な団体で相互理解の精神を培い全世界162ヶ国、150万人の会員を擁する奉仕クラブです。

その指導的立場でウイサーブを唱えている非生産的な馬鹿者です。

全世界に平和あれ。

〈老人ホーム〉

戦後社会福祉事業がヨーロッパの先進国にならって盛んになり、私も縁あって西合志に特別老人ホームと身体障害者の授産施設に関係致し、今は理事長としてお世話致しております。

之もライオンズと通じるものがあります。120名の老人と60名の身障者と生き甲斐を感じています。

〈馬〉

私の馬との関り合いは、既に国体を通じ皆さん御存じの事です、今だに思い切れず北熊本乗馬クラブで週1回乗りに興じております。

骨でも折らなきゃよいが……。

〈ゴルフ〉

30年のキャリアーと云うと聞こえはよいが、行けば行く程下手になり、目下110番になりグランドシニヤマッチに参加しています。歩ける丈幸せです。

〈赤いベンツ〉

モータリゼーション熊本県歯科医界の草分け伊藤先生と共に乗った車は18台に及び、ダットサンに始まりブルーバード・クラウン・ウ

イリスジープ・ビッグ・クライスラーダート・プリンス・三菱ラムダ・サンタナ・最後にベンツ・私の寿命もこれで終りと思われま

す。喜寿にふさわしく赤色で終ります。

先ずは近況まで。



# 社 保 だ よ り

## カルテ記載上の注意

### 事務欄（表面）

- 受給資格は確認しましたか？
- 受給者欄の記載内容に記入漏れはないですか？
- カルテの病名がレセプト用略称になっていませんか？  
(例) レセプトはPでよいが、カルテはP<sub>2</sub>、P<sub>3</sub>等症状の程度を明記する。  
レセプトはPulでよいがカルテは急化Pul、潰Pulなど。
- 初診時の所見、主訴、既往症、主要病状又、歯式は記入されていますか？
- 開始、終了、転帰欄はどうですか？
- 一般診療のカルテは専用のカルテを使って下さい。

### 療法、処置欄（裏面）

- 鉛筆書きはないですか？  
鉛筆書きはメモでも不可！
- 診療の都度記録していますか？
- 月が変わる度にカルテを新しくしていませんか？
- 訂正は2本線で。  
白いインク消しは不可！！
- カルテの記載で行間をあけて記入していませんか？（空白はありませんか？）
- カルテの記載が乱雑で判読できないもの。
- 月締めはできていますか？  
(例) 

|    |   |   |
|----|---|---|
| 月分 | 日 | 点 |
|----|---|---|
- 月締めに月末ではなく、27、28日頃にして

いる事はありませんか？

- 一部負担金は毎日計算されていますか？  
又、合計はあっていますか？
  - 合計点数は誤っていませんか？
  - 実日数はどうですか？
  - カルテを1号様式のみ使用し2号様式を使用していないもの。
  - カルテの代筆記載は不可！
  - 定められた様式に従って記載していますか？
  - 略号は定められたもので記載していますか？
  - 検査の結果は記録してありますか？  
その時期は適当ですか？
  - 指導項目についてもその内容を記載してありますか？
  - 病名に対して理屈に合わない処置、検査等はありませんか？
  - レントゲンは必要時、必要な枚数を使用していますか？又、フィルムの整理と管理を！！
  - 1回の診療が患者に精神的、肉体的苦痛を与えていませんか？  
(無理をしていませんか？)
  - 病名に対する手術、後処置回数投薬等のバランスは？
  - 特定薬剤、麻酔、投薬の内容量又は使用材料の名称等も明確に記入しましたか？
  - 点数の算定できない診療行為もカルテに記録してありますか？
  - 時間外診療の時間の記入はしてありますか？
- ※診療報酬請求時には、必ずカルテとレセプトを突合確認して下さい。

# 市口腔衛生委員会理事田島宗穂先生御逝去



氏 名 田 島 宗 穂  
昭和20年11月18日生  
本 籍 熊本県熊本市渡鹿697番地  
現 住 所 熊本市渡鹿 5 丁目15番74号

履 歴  
昭和39年 県立済々黌高校卒  
46年 神奈川歯科大学卒  
48年 現在地にて開業  
56年 神奈川歯科大学同窓会熊本県支部長  
東京歯科大学学位授与  
熊本市歯科医師会理事  
熊本市選出国保組合会議員  
熊本市選出県代議員  
熊本県歯科医師政治連盟幹事  
熊本市保健医療専門団体連合会理事  
市立託麻原小学校PTA会長

## 弔 辞

社団法人、熊本市歯科医師会

会長 中 根 俊 吾

本日は悲しくも、熊本市歯科医師会理事、田島宗穂先生の御霊前に哀悼の辞を捧げなければならない事になりました。

先生をしのび、その面影をのべてお別れを申さねばならないとは、誠に思いもかけない事であり、残念な次第であります。

痛恨の極であります。

先生には、先日腰痛のために暫らく静養しますとの事で入院されました。私共も、その

時点ではこのような大事に至ろうとは夢にも思っておりませんでした。

いつも柔和な笑顔と自由闊達な先生の言動からは、全く想像も及ばぬ所でありました。誠に返すがえすも残念でなりません。

先生は、昭和20年に市会議員田島益穂氏の御長男として生を受けられ、昭和46年神奈川歯科大学を御卒業ののち、現在の地に開院されました。昭和56年には上条教授の元、解剖学で歯学博士の学位を受領され、その学識経験をもって、今、正に歯科医学の向上に大きな貢献をなされようとするさ中にありました。

更に医政人として、早くから活躍され現在、熊本県歯科医師会の代議員政治連盟幹事。国保組合会議員の要職にあり、又、熊本市歯科

医師会の理事として実に有能で信頼に足る方であり、私共は先生の将来に嘱望いたしておりました。

更に、熊本市医療専門団体連合会の理事として、この会の発足当初から今日まで、熊本市民の健康を願って公衆衛生思想の普及、発展に尽力して参られました。奇しくも、その市民健康展の開会の日に先生の訃報に接するとは、何と云う事でしょうか。

然し、先生の御努力は見事に実を結んで居ります。お心安らかにと御報告いたします。

田島先生、君は享年42才、今日までの実績と経験が公私に亘り、今後大きく発揮されんとする大事な時でありましたのに、かくも若くして御他界されるとは全く痛惜に堪えません。

御遺族の御心痛もいかばかりか、とお察し申し上げ胸のふさがる思いであります。お別れにさいし先生の残された数多くの業績に感謝を申し上げ、在りし日の先生の私共に対する御厚情、御温情にあらためてお礼申し上げます。先生、生前のはりつめた気持を今はすてさって、静かな安息を得られますよう心からお祈りしております。

安らかに、お眠り下さい。

これをもってお別れの言葉といたします。

昭和63年10月15日

## 田島先生を偲んで……

口腔衛生委員会

委員長 青 木 道 育

田島先生が亡くなられてから、とても信じ難いことですが、早くも2ヶ月の月日が流れました。神奈川歯科大学の先輩であり、口腔衛生委員会の理事として多くの面倒をみていただきました。大学のO.B.で作った野球チーム、釣り大会、親子合同の忘年会、委員会の研修旅行等…先生との思い出は楽しいものでした。残暑きびしいボシタ祭の折、この4～5年は息子さんと貞子先生と「青木、ちょっと休ませて」とにこにこしながらハッピー姿で来られるのに今年は……。

9月16日早朝、腰痛で入院との電話。よほどの痛さだったのでしょう。責任感の強い、少しぐらいどうかあつてもにこにこと何ともなさそうな顔で役目を果される田島先生が、健康展には出れそうもないから委員の先生方と協力してくれとの事。御自分も気になられるのか、進行具合をたびたび電話で尋ねてこられました。しかし、あの明るい軽快な声ではなくなってくるのです。中央病院に転院され、お見舞いを兼ね健康展の準備状況を報告に行くと、案外お元気なのでとてもうれしく帰ったものでした。

それから、皆様も御存じの通り、痛みとの戦いの毎日を過されたのでした。いつも何かあるごとに、あのやさしい顔とおだやかな態度で、どんな場合にも自分の意見にあまり固執することなく、他人の話を良く聞いた上で物事に的確な判断を下し、より良いアドバイスを与えてくれる存在は、私達にとって不可欠でありました。田島先生を失った今、その大きさを痛切に感じております。今でも「青木、あの件はどうなった」と電話がかかって

くるような気がします。

まだまだたくさんの思いを残したまま志なかばにして天に召された先生のお心を思うと、いかに無念であり残念であったか。

今年の、あの達筆な田島先生からの年賀状はもう届きません。

痛みのない世界でやすらかにねむり下さい。

昭和63年12月

## 渡辺益雄先生御逝去

### 元熊本県歯科医師会副会長

故渡辺益雄先生は、去る昭和六十四年一月一日午前零時五十分、肺炎のため熊本市の済生会熊本病院にて御逝去されました。享年六十三歳でした。

#### 履 歴

昭和23年 大分県佐伯市南海病院歯科勤務  
27年 熊本市若葉町において開業  
44年 熊本市歯科医師会理事  
48年 熊本市歯科医師会常務理事  
熊本県歯科医師会理事  
50年 熊本県歯科医師会常務理事  
熊本県歯科医師国民健康保険組合理事  
55年 熊本県歯科医師国民健康保険組合常務理事  
57年 熊本県歯科医師国民健康保険組合副理事長  
熊本県歯科医師会副会長  
日本歯科医師会代議員



# 会 務 報 告

## 理 事 会

| 月 日    | 協 議 題                 |
|--------|-----------------------|
| 9月21日  | ①熊本市代議員委員会 ②各委員会報告    |
| 9月27日  | 臨時理事会（県臨時代議員会についての検討） |
| 10月18日 | 理事会（会務、会計委員会報告、その他）   |

## 口腔衛生委員会

| 月 日    | 協 議 題                         |
|--------|-------------------------------|
| 9月16日  | ①健康のつどい ②医専連 ③フッ素塗布 ④健康講座について |
| 10月7日  | ①健康展（医専連） ②フッ素塗布について最終打ち合せ    |
| 11月25日 | 医専連、健康展の反省                    |

## 学校歯科委員会

| 月 日    | 協 議 題                                       |
|--------|---------------------------------------------|
| 9月28日  | フッ素塗布日程について                                 |
| 10月12日 | 10月13日の鶴屋健康展“歯科コーナー”にそなえての<br>学校歯科よりの出動について |
| 11月15日 | S.63年歯みがき巡回指導打ち合せ会について                      |

## 臨 時 委 員 会

| 月 日   | 協 議 題                                                     |
|-------|-----------------------------------------------------------|
| 12月2日 | 熊本市歯科医師会職員就業規則の内容検討<br>11/28付熊日新聞への報道、開業医の所得に関することについての抗議 |

## 厚 生 委 員 会

| 月 日    | 協 議 題                   |
|--------|-------------------------|
| 9月2日   | 厚生担当者会議について             |
| 9月9日   | 市の共済互助会の見直し             |
| 10月21日 | 市の共済互助会の見直し及び新年パーティーの企画 |
| 11月22日 | 新年パーティーの企画打ち合せ          |
| 12月9日  | 新年パーティーの企画打ち合せ          |

## 学 術 委 員 会

| 月 日   | 協 議 題                     |
|-------|---------------------------|
| 9月6日  | 生涯研修カード提出の説明会（分類4、5、6の説明） |
| 11月1日 | 講演会（超音波）、救急蘇生法実習会について     |

## 広 報 委 員 会

| 月 日      | 協 議 題          |
|----------|----------------|
| 9 月 9 日  | 会誌（季刊誌63号）第一校正 |
| 9 月20日   | 第二校正           |
| 10月11日   | “かわら版”編集       |
| 11 月 4 日 | 64年度市歯会報の計画立案  |
| 11月11日   | 第64号季刊誌編集会議    |
| 11月29日   | 新執行部との対談       |
| 12 月 7 日 | 64年度64号の編集会議   |
| 12月13日   | 11／29日の原稿整理    |
| 12月23日   | 季刊誌の第一校正       |

## 社 保 委 員 会

| 月 日     | 協 議 題          |
|---------|----------------|
| 9 月 6 日 | 歯科用語の略語集作成について |
| 10月 6 日 | 県社保と合同委員会      |
| 11月 1 日 | 略語集作成について      |

## 医 療 管 理 委 員 会

| 月 日      | 協 議 題                              |
|----------|------------------------------------|
| 9 月14日   | 急病時のヘルパー制のアントートについての検討             |
| 10月12日   | 木暮山人総決起大会及び80周年記念式典についてその他         |
| 11 月 2 日 | 急病時代診制度規約について検討<br>税務カレンダー作製について検討 |
| 11月 9 日  | 税務カレンダー作製について検討                    |
| 11月15日   | 救急蘇生法、学術と合同打合せ<br>税務カレンダー作製打合せ     |

## 編集後記

この三年ほど前より歯界展望に飯塚哲夫先生というかたが寄稿されています。この投稿に対し、去年四月頃より賛成、反対の論文が寄せられ、いわゆる紙上討論という形で展開して、興味深く読ませてもらっています。

文章を読んでいくと、博識多才な方で物事をこうでなくては間違っている、という書き方をされているのがわかります。人に物事を訴える場合、これだけの自信と主張がなくてはいけないと思い読んでいます。

その飯塚先生が、昭和63年12月号最終稿にあたり、「釜中の魚」と題し随筆を書いておられます。今まさに歯科界は「釜中の魚」で、釜の湯が少し暖まった位で歯科界の事情がこれ以上悪化することはないと考えている歯科医が多いのではないかとすることと、歯科界を取り巻く環境を打開するための策を考える必要のある時期に、今の現状で飯は喰えるからと安穩としているのではないかと書かれています。

我々も決してそう思っているわけではありません。いや、実際この数年の患者の減少および収入の減少をひしひしと感じている人もいるにちがいないと思います。

政治という化け物に対し、どう立ち向かうべきか解らないから何もしないと言う人も多いと思います。

今それらの事を、我々一人一人が真剣に考える時期に来ていると思いますが、皆様方はどう感じていらっしゃるのでしょうか。

広報委員会 寺 脇 博

### 熊本市歯科医師会会誌

#### 第 64 号

発行日 平成元年1月25日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL (343) 6669

発 行 中 根 俊 吾  
責任者

印刷所 株式会社白瀬

熊本市水道町13番14号

TEL (356) 3593